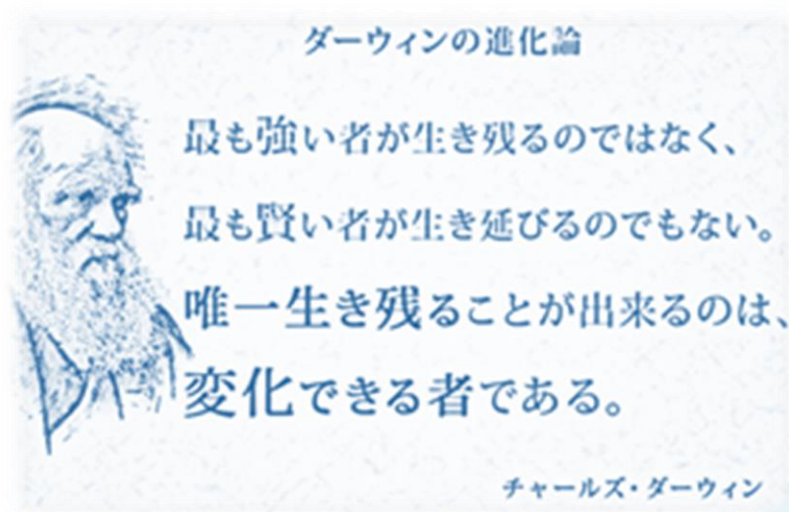


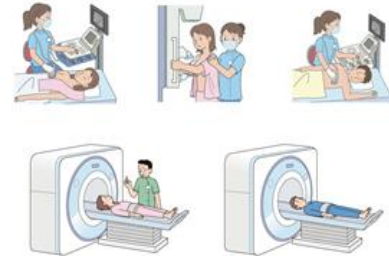
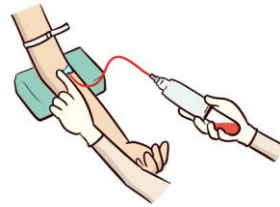
## 会社概要



変化とリスクを進化につなげ  
事業継続と拡大に貢献する  
サービスを生み出す会社です

## 高度なAI適用技術と豊富なリスクマネジメント導入経験を持つ、プロフェッショナルなコンサルタント集団です。

我々は健康診断で健康管理や、重大な病気の早期発見が可能で疾病に罹患したら通院や入院などで治療や対策が可能です。更に、日々の生活の中でも、体調の異変に対して相応の対応を取ることが可能です。それは、体調の異変を感じ取れるからこそです。



## 我々 = 人を企業に置き換えてみたらどうでしょうか？

企業の活動を脅かすリスク（＝病気の原因と読み換えてみて下さい。）は次々に発生し、その数も種類も増える一方であり、リスクとリスクが結合して強大なリスクになってしまうこともあります。しかしながら、発見が早ければ大きな問題になってしまうことも少ないですし、日ごろの対策により、未然にリスクの発生を防ぐことも可能です。

この数年を振り返ってみても、対外的にはCovid-19の大規模な流行からロシアのウクライナ侵攻、温暖化による農作物への影響、原材料高騰など枚挙に暇がないほどです。このような外部リスクから、社内でもハラスメント、コンプライアンス違反等々、有形無形様々な問題を抱えています。

しかしながら、管理者や経営層が問題発生を認知・感知して、対応を行うまでには、かなりのタイムラグがあり、リカバリーに多大な労力やコストがかかってしまうこともあります。

この状況に対処すべくERM（Enterprise Risk Management：全社的なリスクマネジメント）のフレームワークが存在しているのですが、範囲や対象も膨大であることから、システム化は難しく、リアルタイムに全ての業務に組み込むことは難しく、ミッションクリティカルな業務や会社全体としては、一つの部門やチームが対応していることがほとんどでした。

そこで、これから厳しくなる一方、まさにリスクだらけの企業環境を成功に導くために、弊社は創業されました。

# なぜ、弊社がAIとリスクマネジメントの融合を提唱できるのか

大手企業を中心とした様々な業種のリスクマネジメント導入・評価支援のコンサルティングナレッジ



150社以上の経営管理のためのDX支援により、経験でしか得られないデータ活用ノウハウを保有



企業内外のデータや情報をAIとリスクマネジメントで分析し、リアルタイムにビジネスに活用することは、現代の企業環境における確実なナビゲーションです。

# リスクマネジメントを業務に組み込むのは難しくありません

健康診断や不調を感じて診断を受けるのと同じようなことが、皆様の企業の現在状況と将来予測をAIで分析・予測可能です。



各業務プロセスの  
状況モニタリング

**DX化が進んでいる企業ほど、精緻に状況把握が可能で発見も早い**

健全性の指標設定や  
有効な指標設定管理  
収集項目の追加など

**弊社ご支援**

AIによる分析

- ・計画とのギャップ分析
  - ・危険予兆分析
  - ・計画再編度分析
  - ・プラス因子分析
  - ・マイナス因子分析
- など

経過観察  
コントロール  
・有効性評価  
・各種指標の有効性評価  
・更なるリスク軽減策  
など

従来の業務に対して、あまり手間をかけずに、経営層から業務所管に応じて必要な情報や分析結果がお手元で閲覧・評価可能です。

# 主要メンバー

- ・ 豊倉遵也（代表） 1989年5月15日生まれ  
 > 青山学院大学卒  
 DX支援企業において、データアナリストとして数多くの業務に従事  
 武藤佳恭教授に師事して、AI関連の研究を行う。
- ・ 豊倉光伺 シニアコンサルタント  
 > 外資系大手IT企業を経て、NTTドコモ、野村證券、第一生命などが  
 出資した情報セキュリティ企業のCEO、大手グローバルファームにお  
 いてCOOとして勤務する他、営業・経営企画・マーケティング・IT、  
 リスクマネジメント支援の責任者として数多くの業務やクライアント  
 への支援を実施。
- ・ 武藤佳恭教授（慶応義塾大学 名誉教授、武蔵野大学教授）顧問  
 > 世界で初めてAIに関する論文を執筆、現代でも著名な科学雑誌など  
 に数多くの論文を掲載、2021年にはイギリスの世界の大学や教授の  
 格付け機関として権威あるTHE（Times Higher Education）から、  
 **日本のAI分野の最高権威として表彰**される。
- ・ その他リソース  
 データベースエンジニア2名、AIエンジニア3名、公認会計士3名  
 ITコンサルタント5名、システム開発会社2社とアライアンス

## 2023年8月

弊社代表の豊倉遵也が、顧問の武藤佳恭教授（武蔵野大学 データサイエンス学科、慶応義塾大学 名誉教授）と提出した共著論文「Time-series COVID-19 policy outcome analysis of the 50 U.S.」が、世界トップのジャーナルを抱える Elsevier ジャーナルの Clinical Immunology Communications に掲載されました。アメリカの州ごとの COVID-19 の分析評価が出来るツールです。

